

第三セクター等経営健全化方針

この方針は、相当程度の財政的なリスクが存在する第三セクター等と関係を有する地方公共団体が、当該第三セクター等の抜本的改革を含む経営健全化のための方針を定めるものである。

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成 31 年 3 月 14 日
作成担当部署 広島県庄原市 西城支所地域振興室

2 第三セクター等の概要

法人名 株式会社 比婆の森
代表者名 代表取締役 小笠原 洋行
所在地 広島県庄原市西城町油木 156 番地 14
設立年月日 平成 16 年 4 月 28 日
資本金 30,000 千円 【当該地方公共団体の出資額（出資割合）9,000 千円（30%）】
業務内容 ひろしま県民の森の指定管理による公園センター、キャンプ場、スキー場の収益施設の管理運営及び庄原市学校給食共同調理場の業務受託等

3 経営状況、財政的なリスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当該法人は、ひろしま県民の森の管理運営を目的に平成 16 年の設立以来、広島県から受託したひろしま県民の森の管理運営を軸に、介護施設や市学校給食の調理業務の受託のほか、西城町内のショッピングセンター内のテナントへ喫茶店・食堂を出店等により事業を展開してきた。

しかしながら、当該法人の主力部門である自然公園内のキャンプ・スキー事業の経営は、気象をはじめとした自然条件に大きな影響を受け、特に平成 27 年度は暖冬の影響により、スキー事業の売上高が大幅に減少し、平成 28 年度決算では負債総額が資本額を上回る債務超過に転じ、翌年度においてもこの状況は解消されず、2 期連続で債務超過が生じている状況にある。

本市においては、当該法人に対し公的支援（財政支援）は行っていないが、毎年度議会への経営状況報告と市民への情報公開を実施するとともに、経営状況の把握を行い、取締役会等を通じて経営健全化を促してきた。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

当該法人は、比婆山等の中国山地の名山を有する国定公園内に立地する「ひろしま県民の森」の指定管理者であり、四季を通じて多くの観光客等が訪れる本市の重要な観光資源である。

また、県民の憩いの場を提供するという行政目的は継続して確保する必要があり、雇用の確保や地域経済への波及効果を考慮すると、経営努力を行いつつ第三セクターによる管理運営を継続する必要があると判断した。

このような状況を踏まえ、当該法人は着実な経営改善を成し遂げるため、本市はもとより広島県中小企業再生支援協議会及び取引金融機関の支援・協力を得て、今後における経営再生に向けた具体的な施策を盛り込んだ『再生計画』を策定した。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

上記『再生計画』に基づき、第三セクターとしての公共性を維持する中で、売上・収益改善及び経費の削減を図るための具体的施策の展開により収益を確保し、平成 35 年度決算における債務超過の解消に向けた取り組みを行い、経営健全化とともに財政的なリスクを回避する。

また、計画策定後も、広島県中小企業再生支援協議会の専門的な見地からの支援・助言により債務超過の解消に向けた実践を行うとともに、市はこれまで以上の積極的な進捗管理と関与により、経営健全化に向けた取り組みを行う。

【具体的対応事項】

○売上の増加策

- ・レストラン及び仕出し部門の販売強化
- ・価格見直しによる利益率の増加
- ・平成 30 年 7 月豪雨災害からの顧客回復等の復興取組み
- ・多様な広告媒体利用による PR 拡充と各種団体への営業強化

○経費の削減策

- ・施設内機器の省エネ化

- ・業務委託の見直し・廃止
- ・売上原価の見直し（材料等の仕入先の変更によるコスト削減） 等

(参考)

6 法人の財政状況

貸借対照表から	項 目	金額（千円）		
		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	資産総額	45,443	53,473	48,666
	（うち現預金）	（ 8,643）	（5,667）	（ 5,211）
	（うち売上債権）	（ 8,029）	（11,002）	（ 5,425）
	（うち棚卸資産）	（ 2,500）	（ 2,411）	（ 2,978）
	負債総額	44,849	57,200	61,746
	（内当該地方公共団体からの借入金）	0	0	0
	純資産	594	▲3,727	▲13,080

損益計算書から	項 目	金額（千円）		
		平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	経常収益	239,262	303,830	276,005
	経常費用	338,317	309,197	294,370
	経常損益	▲99,055	▲5,366	▲18,365
	営業外損益	73,591	1,248	9,466
	当期純損益	▲25,464	▲4,321	▲9,353